



白子中だより

令和6年7月19日

第4号

鈴鹿市立白子中学校

◆◆人権学習◆◆

1年生が人権学習に取り組みました。まず、子どもの権利条約について学習した後に、様々な人権問題について調べました。いじめの問題や外国人への差別、障がい者に対する差別等、自分の気になることについてインターネットで調べ、スライド等にまとめて発表をしました。最後は、自分のこれまでの経験や日常生活を振り返り、特に関心のあるテーマについて作文を書きました。子どもの権利を見ながら、自分たちにとってはごく当たり前のことでも、世界にはその権利が奪われている子どもがいることに改めて気づく生徒もいました。また、自分たちが大人に守られていると感じた生徒もいました。生徒の感想の中には、様々な人権問題を調べる中で、誰もが自由に生きていなければならないと改めて思ったというものもありました。自分も他者も大切にし、お互いの人権が守られるよう行動できる子どもたちを育てたいと考え、今後も全ての学年で人権学習に取り組んでいきます。ご家庭でも話題にしていただけますと幸いです。



◆◆中体連の大会が行われました◆◆

期末テストが終わった6月25日に中体連の大会に向けた壮行会を行いました。部活動ごとに大会への意気込みを語ったり、円陣を組んだりして、熱気にあふれた会になりました。最後の大会に臨む3年生はたくましく、下級生が憧れる姿でした。

中体連地区大会は6月末から順次行われています。壮行会で語ったように、選手の皆さん誰もが全力

を尽くしていました。最後まであきらめない、その姿には心から感動しました。



◆◆あいさつ運動◆◆

生徒のあいさつ運動がありました。朝とはいえ強い日差しの照りつける日もあり、あいさつをする生徒の額には汗もにじんでいました。中には、部活動の朝練習がなかったからという理由で有志で立っている生徒もいました。校門ではさわやかなあいさつの声が響いて、うっとうしい梅雨空も吹き飛ばす感じがしました。

今年度、本校の生徒指導部では子どもたちにあいさつの大切さを指導しています。笑顔であいさつを交わすことで、誰もが安心して過ごせる学校に少しでも近づければ、と考えています。子どもたちはご家庭や地域の方々のおかげで、小さい頃からあいさつをする習慣が身についているようです。また、これまであまりあいさつをしなかった生徒が、最近あいさつを返してくるようになったといううれしい変化のあった1学期でもありました。



2学期も明るいあいさつのあふれる学校にしていきたいです。

◆◆規則正しい生活を◆◆

誰もが楽しみにしている夏休み。充実したものにするために、「睡眠」を大事にしてほしいと思っています。睡眠は疲労回復だけでなく、心の安定ももたらします。さらには記憶を定着させる効果もあります。ただ、夜中に起きていて昼間寝ているのは逆効果。朝起きて太陽の光を浴びることや、しっかり朝ごはんを食べることが大切です。休み中も規則正しい生活で、元気に過ごしてください。

◆◆9月の主な予定◆◆

2日(月) 始業式
5日(木) 学校運営協議会
10日(火)～13日(金)
職場体験学習(2年)

13日(金) PTA 合同委員会
14日(土) 中体連地区大会(陸上)
20日(金) 生徒会役員選挙
26日(木)、27日(金) 中間テスト

保護者の皆様へ（ご連絡）

- ・ 1学期の会計報告は9月当初に配付予定です。今しばらくお待ちください。
- ・ 9月より本館（職員室のある館）の工事が始まります。それに伴い、敷地内の駐車スペースも限られることとなります。お子様の送迎等につきましては、特別な事情を除き、敷地外での乗降をお願いいたします。ご不便をおかけしますが、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。